



令和元年 6月18日
中部地方整備局
豊橋河川事務所

豊川渇水対策支部の解散

豊川水系では、12月下旬以降降水量が少なく、1月4日から正常流量（良好な河川環境を維持するために必要な流量）を下回る状況となっており、豊橋河川事務所では、平成31年1月24日に渇水対策支部を設置し河川の状況監視（河川パトロール、水質調査等）を実施してきました。

また、愛知県東三河地域及び静岡県湖西市へ水を送っている豊川用水では、厳しい水源状況から4月12日から節水対策が開始され、5月19日（日）には、宇連ダムの貯水量がゼロとなりました。

その後の降雨により宇連ダム等の水源施設の貯水量は回復しており、豊川用水では6月18日（火）9時をもって節水対策が解除されました。

河川流量についても、6月8日以降は正常流量を上回る状況が続いていることから、豊橋河川事務所では、本日6月18日（火）10時をもって「豊川渇水対策支部」を解散しましたのでお知らせします。

1. 渇水対策支部の解散

- 日時：令和元年6月18日（火）10時
（参考）直近の豊川渇水対策支部設置 平成26年8月1日～平成26年8月11日

2. 現在の豊川の状況（令和元年6月18日（火）9時現在）

- 牟呂松原頭首工地点（新城市一畝田）の流量：11.65m³/s
（良好な河川環境を維持するために必要な流量：5.0m³/s）
- 水源状況（令和元年6月18日（火）午前0時現在）
貯水量 31,874 千 m³ 貯水率 61.5%（宇連ダム、大島ダム、各調整池等の合計値）

3. 配布先

- 豊橋市政記者会、豊川市政記者クラブ、新城市政記者クラブ

国土交通省中部地方整備局

豊橋河川事務所

副所長 末松 義康 TEL：0532-48-8112

占用調整課長 伊藤 敏宏 FAX：0532-48-8110

豊川の渇水概要(6月18日時点)

渇水状況

- ・12月下旬以降、降雨が少ない状況となっていました。5月の降水量は平年並み、6月も雨の日が多くなっています。(川合観測所 1月平年比25%、2月平年比81%、3月平年比42%、4月平年比62%、5月平年比103%、6月平年比70%)
- ・流況は、6月8日(土)から正常流量を上回る状況。(牟呂松原頭首工放流量 6月18日 9時時点 11.65m³/s)
- ・宇連ダムの貯水率は、6月18日(0時現在)で11,966千m³(貯水率42.1%)、大島ダムの貯水率は、6月18日(0時現在)で9,283千m³(貯水率82.2%)となっています。
- ・豊川用水では、6月18日9時から節水対策解除

河川の状況

6/17 豊川市松原町地先(21kp)



6/17 宇連ダム



豊川流域図



降雨・貯水状況等

